



米工 MAKERS

米工通信 第126号
 令和4年 6月10日
 鳥取県立米子工業高等学校
 担当者名 大森 教雄

6月7日(火)に西部地区、東伯郡の一部の中学校の先生方を対象とした「学校説明会」を行い、25名の先生方に参加していただきました。

学校説明会

◆当日の日程

14:30-14:35 校長挨拶
 14:35-14:40 日程説明
 14:40-15:25 授業参観・施設見学
 15:25-16:30 概略説明・各科説明
 16:30-16:40 質疑応答
 16:40-16:45 アンケート記入

□授業参観・施設見学

1年生の授業を中心に機械科では旋盤を使用した実習の様子、環境エネルギー科ではメスプラスコを使用した実験器具の使い方の様子、建設科ではオンラインの講演会の様子などを見ていただきました。米工の魅力を1つでも多く各校に持ち帰ってもらえるよう案内しました。

□概略説明・各科説明

パワーポイントを使用し、学校概略・今年度新たに導入される特色入学者選抜試験や各科の説明を行いました。それぞれの科の特徴や他科との違い、取得できる資格、成長した生徒の例、卒業後の進路など分かり易く具体的な説明をしました。

時間割 (1年生)

	月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	数学Ⅰ	情報	数学Ⅰ	C英Ⅰ
2	体育	地理	工数	芸術	工数
3	数学Ⅰ	国語	LHR	情報	家庭
4	芸術	工基	数学Ⅰ	保健	科学と人間生活
5	家庭	工基	C英Ⅰ	工数	国語
6	国語	工基	体育	C英Ⅰ	地理

近年の進路(電気科)

就職	中国電力、中電工、中電ブランド、中国電気保安協会、電力サポート中国、中国計器工業 JR西日本、西日本電気システム、西日本電気テック 三菱電機、トヨタ自動車、JFEスチール、朋和産業、 日産自動車エネルギー、倉敷紡績、関電工 島根電工、日立金属、日立メタル、米子製鋼、山陰ア シックス、ミネベア、米子機工、ニッポン高度紙工業
進学	広島工業大学、岡山理科大学、金沢工業大学、 鳥取環境大学、米子高専(編入)、鳥取短期大学、 神戸電子専門学校 他

情報電子科と電気科は
何が違うの？

■電気科は強電を中心に学ぶ
 電気がどのように作られ、どのように送られるか。
 発電所からコンセントまで

■情報電子科は弱電を中心に学ぶ
 送られてきた電気を使い、コンピュータや、家電な
 どのさほど大きな電気を使わない物を学ぶ。
 コンセントから家電機器

本科に入学後、成長した生徒の例

- ・実習が苦にならない
 実習 最大週5時間
 課題研究 週3時間
 プラス 体育
- ・部活動が好き
 部、専門科の両面からの徹底した指導

土木と建築の違いは？

- ・土木・・・山・森林・川・海等の自然を相手にして人間が使いやすく改造する作業です。(橋や高架道路・ダム・トンネル・道路・宅地造成等インフラ公共工事)
- ・建築・・・土木が構築した人工の環境に、人々が安全で快適に利用出来る空間を作ることです。(ビルやマンション・戸建て住宅等)

◆アンケートにうれしい感想をいただきました。

「1年生の授業でしたが、この2ヶ月で高校生の姿になっていることに驚きました。先生方の指導が行き届いていると感じました。ありがとうございます。」

今後の学校公開の予定

7月29日(金) 中学生体験入学
 11月12日(土) 学校見学会
 ※本校の特色・魅力を是非！

行事予定 6月11日(土) 県高P連総会 6月12日(日) 危険物取扱者試験
 6月13日(月) 2年内科検診 P.T.A総務研修部会
 6月14日(火) 啓成小学校との合同避難訓練
 今週末の大会 柔道、ラグビー、ソフトテニス



米工 HP



本校では部活動が活発であり、多くの部が中国大会、全国大会でも活躍しています。

ガンバレ部活動！

全国大会に出場するなど活躍している部の中から強化部に指定される場合があります。今年度は本校から5つの部（ラグビーフットボール部[男子]、ウエイトリフティング[男子]、弓道部[男子]、ボート部[男子]、スキー部[男子・女子]）に対して県知事、県教育長、県スポーツ協会長の連名で強化部指定書をいただき、さらなる活躍を支援していただくことになりました。ありがとうございます。

強化部指定書は、各部の顧問が公益財団法人鳥取県スポーツ協会 山崎嘉彦 専務理事から受け取りました。授与式は授業中の時間帯でしたので、出席できない部については私が代理で受け取りました。この強化部指定書は後日各部の部長へ私から渡したいと思います。

何事においても、一生懸命頑張る姿は人々に感動や勇気を与えます。そして、その姿に吸い込まれるように自分も頑張ろうとする人たちが現れ、さらに多くの感動や勇気を与えてくれます。



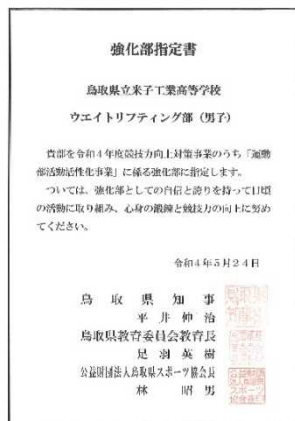
スキー部



ラグビーフットボール部



ボート部



本校では、今回強化部指定を受けた部活動以外にも多くの部活動が活躍しています。

頑張っている部活動への支援は大変ありがたいと思います。ところで、伸び代のある部活動へ支援をしてくださる方はいらっしゃいませんか。様々な経験を積み、ノウハウを学び実力を高めるためにはやはり先立つものが欠かせません。ガンバレ部活動！

校長 松川 明義

【行事予定】 6月15日(水)はるかひまわり絆プロジェクト種まき

24日(金)：情報技術検定、3年進路説明会 27日(月)～7月1日(金)：期末考査

今週末の大会：陸上、弓道、ボート、ウエイトリフティング、演劇





教育相談部

鳥取県が目指す今後の特別支援教育の在り方として以下の二つがあげられます。

①共生社会の実現に向けた*インクルーシブ教育システム構築を目指すための、特別支援教育の推進

②発達障がいを含めた障がいのある全ての児童生徒に対する適切な教育支援と体制の整備化

これらの実現を目指し、米子工業高校として、

- (1) 学習面で問題を抱える生徒
- (2) 生活面で問題を抱える生徒
- (3) 社会性、対人関係で問題を抱える生徒
- (4) 心理・身体面で問題を抱える生徒

*インクルーシブ教育

障がいの有無に関係なく、同じ場所で共に学んでいくことができる教育のこと。



に対して、学校生活の様々な場面で寄り添い、対応していくためのチーム支援体制を整えています

今年度から教育相談部に**特別支援教育専任、特別支援教育支援員**を新たに配置し、教育相談部を中心に教職員・保護者・専門機関等と連携を図りながら取り組んでいきたいと思っています。

生徒の皆さんや保護者の方も含め、学校生活で困ったことがあれば、いつでも教育相談部までご連絡ください。より良い高校生活を送ることができるよう、一緒に解決方法を考えていきましょう。

教育相談部 職員紹介

今年度、教育相談部は5名の職員で担当します。

今年から、特別支援教育担当（進木）、特別支援教育支援員（黒川）の2名が新たに加わりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

〈特別支援教育担当〉



しんの き やすひろ
進木康広 先生(機械科)

〈特別支援教育支援員〉



くろかわやすなが
黒川泰長 先生



- | | | | |
|-----------|---|-----------------|----------|
| 1 相談室の場所 | 管理棟 1 階の保健室横〔教育相談室〕 | | |
| 2 相談時間 | 原則として昼休憩・放課後 | | |
| 3 相談の申込み | 相談担当へ直接、または担任を通じて申し込んでください。
〔保護者の方は電話でお申し込みください。電話 0859-22-9211(代表)〕 | | |
| 4 カウンセリング | 臨床心理士の小嶋和重 S C が毎週水曜日に来校されます。 | | |
| 5 相談担当者 | 後藤真理〔教育相談担当〕 | 進木康広〔特別支援教育担当〕 | 小嶋和重〔SC〕 |
| | 松本明香里〔養護教諭〕 | 黒川泰長〔特別支援教育支援員〕 | |

行事予定 20 日(月) 内科検診(1 年)

24 日(金) 3 年進路説明会 情報技術検定

【今週末大会】 弓道、ボート、陸上、ウェイトリフティング、演劇





今週末は高等学校教諭の採用試験が実施されます。県教育委員会のホームページでは、志願倍率が5.0倍、その内、工業学科への応募は7名と発表されていました。

先生をめざす

学校はブラックな職場だとマスコミではよく報道されます。中にはそのような学校現場もあることでしょうが、生き生きと教師生活を過ごされている先生方も数多くいらっしゃいます。

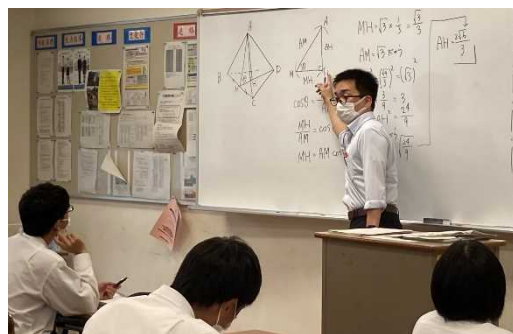
公立の学校の目的は、その地域のより良い未来を創ることであり、そのための人財を育成することが学校の目標だと考えます。つまり、教師は未来を築く子どもたちを育成しながら、間接的に地域の未来を創ることを仕事にしているのです。

バブルの崩壊以来、先の読めない社会といわれるようになりました。歴史を振り返ってみても、過去の成功事例に基づいた教育を行うことは未来において必ずしも正解とは限らないことがわかります。教師は未来の世界を想像しながら、生徒が将来必要とする能力は何かを考え、そのための教育の在り方を模索し、研修を積みながら指導・支援の能力を高め、日々の教育に携わっていく必要があります。

教育の成果はすぐに検証できるものもありますが、数年後、数十年後に現れるものもあります。また、思考や感性など内面への影響は目に見えにくいこともあり、正確な検証には難しさがあります。

教師は大人としてのロールモデルを示しながら、やがて現れる教育の成果を信じて、生徒を社会へ送り出していきます。

米工では、今年、数学の教師を志す教育実習生を受け入れました。本校では一昨年に1名、昨年は3名、今年は2名の新規採用の教諭を迎えました。その中には本校の卒業生が2名含まれています。また、本校の卒業生がその後に続き教員採用試験にチャレンジします。生徒の皆さんにも是非、大学で教員免許を取得し、後輩を育成する米工職員の仲間になってくれることを期待しています。特に、専門教育では先輩から後輩へとのづ



研究授業での教育実習生

くりの精神を脈々と受け継いでいってください。また、工業高校には実習を担当する先生の職もあります。こちらは高等学校卒の資格があれば試験を受けることができます。我こそはと思う人は是非進路の選択肢に加えてください。皆で米工の将来を支え、米工の名を未来へと繋いでいきましょう。

あなたも教師になって人財育成と地域の未来創りをライフワークにしてみませんか。

今年の採用試験にチャレンジされる皆さんからの朗報を期待しています。 校長 松川 明義

【行事予定】 6月24日(金)：情報技術検定、3年進路説明会

27日(月)～7月1日(金)：期末考査



米工 HP



今年度は 4 月 1 8 日（月）から始まった朝読書。1 学期の朝読書は皆さんにとってどんな時間だったでしょうか。

1 学期の朝読書を振り返って

米子工業高校では、平成 1 2 年度より朝読書の取り組みを行っています。毎朝（S P I 小テストの日を除く）8 時 4 0 分から 8 時 5 0 分の 1 0 分間、全校生徒全職員で読書をしています。

毎年、新入生オリエンテーションでは朝読書の取り組みについて、ルールと意義を説明しています。その中で必ず伝えていることが 2 つあります。一つは「忙しい高校性生活のなかで、読書のための時間をとっているのはとても貴重なこと」であること。高校生の一日はとても忙しいです。授業、部活、レポート、資格取得講習など、登校から帰宅までやることはたくさんあります。帰宅後、自分のやりたいことが色々あるなかで、自主的に読書をするのは読書好きの人に限られるのではないのでしょうか。実際に毎年年度末に行う「朝読書アンケート」のなかで、朝読書の時間以外に読書をしない生徒は約 5 割います。朝読書の時間があることで、誰もが読書の機会を得られています。こんな時間は社会にでたらまずありません。この時間を使ってぜひ読書習慣を身につけ、将来にわたって役立ててほしいと思っています。もう一つは「1 日 1 0 分の短い時間だけれど、1 ヶ月、1 年と続けたらどれくらいの時間になるか考えてほしい」ということです。なんとなく本をながめて終わる 1 0 分と、何か目的意識（読書を楽しむ、知りたいことを知る、新しい分野に挑戦するなど）をもって本を選び、読んでいる 1 0 分とでは、1 年を振り返ったときに得たものがまったく違うのではないのでしょうか。ぜひ有意義な時間にしてほしいと思います。

朝読書で読む本は各自で準備することになっています。書店で買う生徒が約 4 割で一番多いですが、学校図書館でも特集展示やリクエスト購入など様々な形で朝読書を支援しています。買う本では、価格や内容で間違いのないものを選びがちですが、図書館の本なら様々な分野や作家に挑戦しやすいのではないのでしょうか。ぜひ図書館の本を通じて世界を広げていってください。



科学道 1 0 0 冊展示（5 月）



進路本フェア（6 月）

月替わりで色々な展示をしています。

ガチャを回して、出た番号の封筒にはいつている本を借りる人気コーナー。選ぶ本に迷ったら運にまかせてみてはいかがでしょう。



行事予定 6 月 2 7 日（月）～7 月 1 日（金）1 学期期末考査

7 月 1 日（金） 頭髪服装指導 求人票受け付け開始 機械製図検定（二次）



米工 HP